

# イベント開催時のチェックリスト

## 開催概要

イベント名

ツール・ド・しものせき2021  
URL：<http://tour-de-shimonoseki.jp/>

開催日時

令和4年3月27日（日）午前8時～午後5時  
※検温・手荷物預かり：午前6時～

開催会場

メイン会場：安岡地区公園  
コース：市内一円

会場所在地

メイン会場：山口県下関市安岡町四丁目4番

主催者

ツール・ド・しものせき実行委員会

主催者所在地

山口県下関市南部町1番1号 下関市役所本庁舎西棟1階  
下関市観光スポーツ文化局スポーツ振興課内  
ツール・ド・しものせき実行委員会事務局

主催者連絡先

（電話番号）  
083-231-2729

（メールアドレス）  
[tourde@city.shimonoseki.yamaguchi.jp](mailto:tourde@city.shimonoseki.yamaguchi.jp)

収容率（上限）

50%（※）  
（大声なし）

十分な人と人との間隔  
（できるだけ2m、最低1m）

参加人数

約1,200人（含むスタッフ）

その他特記事項

沿道での応援の自粛を依頼  
エイドポイントのスタッフには必ずマスクを着用し大声を出さないように指導

（※）大声の定義は、「観客等が、①通常よりも大きな声量で、②反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施されないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

# 感染防止策チェックリスト

## 基本的な感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

### ①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底



#### 【大声なし】

飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（不織布マスクを推奨。以下同じ。）の正しい着用や大声（※）を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる。

（※）大声の定義は、「観客等が、①通常よりも大きな声量で、②反復・継続的に声を発すること」とする。

### ②手洗、手指・施設消毒の徹底



こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す。

（大会本部施設、メイン会場内の検温、手荷物預かり所や、各エイドポイントでのアルコール等の手指消毒液の設置、看板、スタッフにより周知の実施。）



主催者側による各エイドポイント、トイレ等の定期的かつこまめな消毒の実施。

### ③換気の徹底



大会本部施設においてこまめな換気（1時間に2回以上・1回5分以上）の徹底。

### ④参加者間の密集回避



検温⇒手荷物預かり⇒スタートブロック整列までの間で参加者が滞留しない動線の確保  
※検温等待合に足元目印の設置及びスタッフによる声掛け



スタートブロック整列時の間隔を確保  
※足元目印の設置及びスタッフによる声掛け



看板、スタッフによる整列時の私語自粛の周知

# 感染防止策チェックリスト

## ⑤ 飲食の制限

- 飲食時の感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底。
- 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限りエイドポイント以外での飲食の自粛。（走行中を除く。）
- 走行中及び飲食中以外のマスク着用の推奨。

## ⑥ 参加者等の感染防止策

- 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は参加を控えるなど日常から参加者やスタッフ等の健康管理を徹底する。（大会2週間前からの健康チェックを実施。）  
不備等がなければリストバンドを装着させる。
- 参加者には、医療用抗原検査キットを送付し、受付24時間前の検査を依頼（陰性確認ができない者は参加を断る。）
- エンドポイントでは、原則個包装物品を提供し、提供テントには、飛沫防止シートを設置する。エイドポイントスタッフは、マスク、手袋、フェイスシールド、レインコートを着用し、感染防止に努める。
- 事前準備にあたるスタッフは、常にマスクを着用し、私語は自粛するように徹底。

## ⑦ 参加者の把握・管理等

- 申込時に連絡先等の登録を行い参加者を把握。
- 先日受付前及び当日に検温、健康チェック、陰性確認を行い、有症状者（発熱又は風邪等の症状）は直ちに医療機関を受診するように指導。
- ゴール後は、会場に留まることなく直ちに帰宅するよう周知
- 接触確認アプリ（COCOA）のインストール及び利用を推奨。